

決 議

私たちは、地域経済の活性化や自然災害への備えを高めるため、道路を活用し様々な取り組みを展開している。

この取り組みと道路整備によってもたらされる効果を早期に発揮させ、先々にわたり確実なものとするとともに、国土強靱化の加速化等による安全・安心の確保、コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興、地方創生回廊による持続可能な分散型の国づくり、これらを早期に実現させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現することを強く求める。

- 一、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること
また、対策期間完了後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえたとともに、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと
- 一、激甚化・頻発化する災害に備えるとともに、人流・物流の円滑な移動を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、暫定二車線区間の四車線化、代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワーク化などを進め、国土をつなぐ幹線道路ネットワークを構築すること
また、開通を見据えた計画的なまちづくりによる地域経済の活性化のためにも、高規格道路の開通予定時期の早期公表を行うこと
- 一、持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、国土強靱化の事業計画等に基づき橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進すること
- 一、高速道路の良好なインフラを持続的に利用するため、料金徴収期間の延長による財源を活用し、適切な維持管理と更新事業、暫定二車線区間の四車線化や耐震補強等の機能強化を着実に進めること
- 一、災害時の緊急輸送道路等の安全性の確保や良好な景観形成・観光振興等を図るため、電柱の占用制限も含めた無電柱化を推進すること
- 一、日本の未来を担う子供達の安全・安心を守るため、通学路等の交通安全対策を強化・推進するとともに、必要な予算を継続的に確保すること
- 一、地方創生による地域の自立と活性化を促し、将来にわたって安心して快適に暮らせる持続可能なまちづくりを支えるため、地方の都市及び地域拠点のコンパクト化とそれらを結ぶ道路ネットワークを構築すること
- 一、激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、地方整備局の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと

これらの項目を踏まえ、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、国・地方を合わせた令和六年度道路関係予算総額の満額確保を図ること。

以上決議する

令和五年五月十五日

道路整備促進高知県大会